

競技注意事項

1. 規則について

本大会は 2023 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 練習について

- 1) 14:00～15:30 までトラック内での練習を可能とする。フィールド競技の練習については、競技役員の指示に従い競技開始前にそれぞれの競技実施場所で行うこと。ただし、競技運営の都合上、練習を制限することがある。練習中は各々が事故防止に万全を期すこと。
- 2) ハードルの設置は、以下の通りとする。

競技種目	練習場所	
男子	110mH	ホームストレート (6.7 レーン)
	400mH	第 1 曲走路からバックストレート (6.7 レーン)
女子	100mH	ホームストレート (4.5 レーン)
	400mH	第 1 曲走路からバックストレート (4.5 レーン)

- 3) 周回レースが行われていない時間帯 (15:30～16:30) についてのみバックストレートを開放する。競技役員の指示に従い、事故防止には万全を期すこと。ただし、ハードル練習については、競技開始前の 14:00～15:30 のみとする。

3. アスリートビブスについて

- 1) アスリートビブスは大会当日に選手受付 (諸室図参照) にて正規のものを 2 枚配付する。そのままの大きさと胸と背に確実につけること。ただし、跳躍種目出場者は胸、または背だけでも良い。なお、一部の選手、リレー種目出場者には氏名またはチーム名標記のアスリートビブスを配付する。胸に氏名またはチーム名標記、背に番号標記のアスリートビブスをつけること。
- 2) トラック種目出場者は招集時に配付する腰ナンバー標識を両腰の上部、やや後方につけること。
- 3) すべてのアスリートビブスは折り曲げたりしてはならない。
- 4) アスリートビブスの地色、数字の色は次の通りとする。

種目	配色
男子全種目	黄地×黒文字
女子全種目	ピンク地×黒文字

4. 招集について

- 1) 招集所は 100mスタート側ゲート付近（諸室図参照）に設置する。
- 2) 各種目の招集時刻は以下の通りとする。なお、招集時刻は競技日程を基準とする。

競技種目		ラウンド	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	全種目(リレー種目を除く)	決勝	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
	リレー種目	決勝	競技開始 35 分前	競技開始 20 分前
フィールド	跳躍種目	決勝	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前
	投てき種目	決勝	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前

- 3) 招集開始時刻に競技者係から競技者本人が点呼を受ける。その際、アスリートビブス、競技靴、スパイクピン、競技場内で着用するウェアや持ち込むバッグ等の商標チェックを行う。また、トラック種目出場者のみ腰ナンバー標識（2 枚）を受け取ること。
- 4) 競技者はビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技エリア内に持ち込んではならない。スマートウォッチについては電波を発信しない状態（機内モードなど）に設定している場合のみ、持ち込みを認める。
- 5) 代理人による点呼は認めない。ただし、2 種目以上を同時に兼ねて出場する競技者は、当該競技の招集完了時刻までに本人または代理人が重複届（招集所に用意）を競技者係（招集所）に提出すること。
- 6) 招集完了時刻に遅れると、当該種目を欠場したものとして処理する。
- 7) リレー種目は、オーダー用紙（招集所に用意）を記入の上、当該種目第 1 組招集完了時刻 1 時間前までに競技者係（招集所）に提出すること（メンバーについては競技規則 TR24.10 を参照のこと）。
- 8) 競技エリアへの入退場について
 - ① 招集所にて点呼を受けた競技者は、競技役員の指示に従い競技エリアへ入場すること。
 - ② 競技終了後は、競技役員の指示に従いミックスゾーンを通過して退場すること。

5. 欠場について

- 1) エントリー後、病気または事故等により、やむなく欠場する場合は、7 月 21 日（金）19 時までは、本連盟 HP に掲載をしている欠場届を印刷し、必要事項を記入、押印したものを指定アドレス (entry@kgrr.org) に送信すること。
- 2) 7 月 21 日（金）19 時以降および大会当日は招集所に用意してある「欠場届」に必要事項を記入し、競技者係（招集所）に提出すること。なお、やむを得ず招集所へ提出できない場合は、必要事項を記入、押印したものを指定アドレス (entry@kgrr.org) に送信すること。
- 3) なお、未提出のまま欠場をした場合は、今後本大会に招待をしない可能性がある。

6. 番組編成について

- 1) 本大会は欠場者を除いた競技者により、大会 4 日前に番組編成を行う。確定した番組編成は関東学連ホームページに掲載し、大会当日、公式プログラムとは別にスタートリストを配付する。

7. 用器具について

- 1) 競技に使用する用器具（やりを除く）は、すべて主催者が用意したものを使用する。
- 2) やりの持ち込みを希望する場合は招集完了時刻 1 時間 30 分前から 1 時間前までに大会本部裏にて公式計測員の検査を受けること。
- 3) 検査に合格したやりについては主催者で一括して借り上げ、参加競技者間で共有できるものとする。なお、競技終了後に選手受付にて、返却する。
- 4) 破損等については持ち込み者個人の責任とし、主催者が責任を負うことはない。

8. 競技について

- 1) トラック種目の計時はすべて電気計時（0.01 秒）を用いて行う。
- 2) 男子三段跳の踏切板の位置は砂場に近いほうの端から 13m とする。
- 3) 跳躍競技（高さで順位を決定する競技）のバーの上げ方は次の通りとする。ただし、気象条件等で変更することがある。

走高跳 男子	1	2	3	4	以後、最後の 1 人になり 優勝者が決まるまでは 3cm 刻みとする
	2.00	2.05	2.10	2.13	
走高跳 女子	1	2	3	4	
	1.60	1.65	1.68	1.71	

- 4) 練習の高さは競技場所にて複数提示され、競技者はその中から選択する。

9. 表彰について

- 1) 各種目とも 3 位までを表彰し、賞金を授与する（2 組以上の場合はタイムレース上位 3 名とする）。対象者は、大会終了後、本連盟が指定口座へ振り込む。
- 2) 全種目を通して最も優秀な成績を収めた男女各 1 名に最優秀選手賞を授与する。各種目の優勝者は全競技が終了するまで競技場内に待機すること。

10. 結果発表と抗議について

- 1) 競技結果の正式発表は、ホームスタンド正面のビジョンにて行うこととし、紙媒体での掲示は行わない。また、本連盟公式 HP・Twitter でも発表する。
- 2) 競技会進行中に起きた競技者の行為、または順位や記録に関する抗議は、当該競技者或いは所属チームの代表者により、結果が正式発表されてから 30 分以内に、担当総務員（大会本部に常駐）を通じて、口頭で審判長になさなければならない。時間内に申し出がなければ、何ら問題はなかったものとみなされる。抗議に対して審判長は速やかに裁定する。

11. 商標等について

競技者が競技場に商品名のついた衣類、バッグなどを持ち込む場合は、「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守し、基準をこえる商標については必ずテープ等を貼って隠すこと。競技開始前の場内練習もこれに含まれる。

12. 応急処置・緊急車両の手配について

- 1) 救急車などの緊急車両を手配する事態が起こった場合、一刻を争う事態でない限り大会本部及び競技場の許可なく手配をしないこと。手配する場合は、競技場より車両の手配を行うので、詳細を含め大会本部に連絡すること。
- 2) 競技中の事故等による身体の故障の場合、医師が応急処置を行うが、事故の結果について主催者は一切責任を負わないものとする。また、治療費等は本人負担とする。ただし、2023 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。

14. その他

1) 入場規制について

本大会はメインスタンドおよびサイドスタンド・バックスタンドは、一般観客席とする。以下の区域に立ち入る者は、指定の ID カードを所持していなければならない。競技者は必ず ID カードをつけ、アスリートビブスでの規制エリア内への入場は認めない。

規制エリア	入場可能 ID (いずれか1つ)
コーチングエリア	競技役員・チームスタッフ
グラウンド・招集所・ミックスゾーン	競技役員・選手
各諸室	競技役員

2) 盗難・紛失について

主催者で預かった物品については一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。遺失物等は観客入場口付近の一般受付（諸室図参照）で保管する。

- 3) 競技中に不測の事態が発生した場合は大会本部の指示に従うこと。その他、不明な点は大会本部に問い合わせること。